

真麻の話を  
聞いたってや!

523号

(2014年8月1日発行)

ヤッホ〜真麻やで!  
今回は、我が家で飼われとるといっつか、はたまたなんちゅうか、まあ早い話が好む好まんなんか全く関わらず、生後わずか数週間てママやパパと引き離されて、その後とある事情もあって運命的に真麻んちに居着いてしまった雌雄双子の白ネコ2匹の話。

何でこんなことになったんかというたらな、実は天下のNHK(日本放送協会)が絡んだわけなんやけど、その経緯はいずれかの機会にお伝えするとして、とりあえず今では我が家をもの見事に乗り取った、鳴き声が「メエ〜!!」と山羊さんそっくりな体重6キロ越えで大柄な雄ネコのボン。このネコはウチの親父の水谷洋一(西宮冷蔵・社長...9月で満61歳)と、しよっちゅう「ワ〜ッ〜!!」「メエ〜メエ〜!!」怒鳴りおつては喧嘩はっかりやとるくせに、四六時中じゃれ合うとるんやから、仲がええんか悪いんかさっぱりよく分からん関係の2人とゆつか2匹や...(笑)

一方、鳴き声が「フンギヤ〜!!」「フンギヤ〜!!」とまるで人間の赤ん坊そっくりな雌ネコのユズ。この娘は寝たきりの障害者になってても真麻の面倒をひたすら母親代わりみてくれとる姉貴の友美(28歳)のそばにずっとおるわけで、例えばキッチンで料理(ムッチャ旨い!!)を作ったり洗いの物をする時も...例え

ば洗濯物をベランダに干したり取り入れたりする時も...例えば寝る時も起きる時もずっとこせえ〜くつき回つてるわけで...

まあ早い話がこの雌ネコのユズにとつては恐らく友美のことを自分の母親やと思ひ込んでるんや。こんなないたすら坊主のボンと甘えたさんのユズ、そしてウチら父子が繰り広げよる平凡な日々(そう思てるのはウチらだけかも...大笑)のライフワークの中で3日に1回は必ずとゆうてええほどこの雌雄双子のネコたち「ユズ&ボン」を絡めてもめ事が勃発しよる。

大概の場合ボンと洋一に起因しとるわけで...こんなこと言つてる矢先にもまたやり始めよつた。「誰じゃ〜?! 俺が大事にしもつた乾燥わかめと干し甘エビ入り味噌汁の具のビニール袋をビリビリに破いてもた奴は...」と洋一。これに対して「メエ〜!! 俺は知らんで。メエ〜!!」とボンが何食わん顔してそそくさと逃げるがごくく隣の部屋へ。

「ちよつと待つたらんかい何ぬかしとるんじゃ。犯人はボンお前じゃ!!」  
「メエ〜!! 何を根拠に犯人扱ひすんねん? メエ〜!!」  
「動かぬ証拠は... ボンお前の顔じゃ!!」  
「メエ〜!! 何じゃそれ? メエ〜!!」  
「わかめ付いとるやんけ!! ボンお前の顔に!!」  
「.....(汗)」  
「これは阪神百貨店の特売で買った上等のやつやねんからな!! 今日とゆう今日はもう絶対動弁せえへんからな!!」  
「メエ〜!! アカンばれてもた!! メエ〜!!」  
「覚悟しとけ!! この野良ネコ野郎!!」  
「こつから先はいつものお決まりコース。  
こりややはいと逃げ回るボン。それに対して左右の手に一個ずつ空ペットボトル(500ミリ)を握り締め追っ掛ける洋一。」  
遂に追い詰められてまうボン。「発目のペットボトルが投げつけられるが案的外的外れ。」「メエ〜!! 何処ねろこんじゃ。この下手くそが!! メエ〜!!」  
「クソッ〜!! 悔しい!! 頭にきたあ!! 次は日本が世界に誇る最新鋭のネコ騙しミサイルじゃ!! 避けれるもんやつたら避けてみんかい!!」...で2

発目発射。

洋一「ご自慢のペットボトルミサイルがくるくると回転しながら弧を描きよつて見事に標的であるボンの長い尻尾に命中!!」  
「やつたあ〜!! 撃墜じゃ!! ざまあ〜見さらせ!!」

...かと思いきや「フンギヤ〜!! 何すんのん痛いやんか!!」「フンギヤ〜!!」と叫び声を残して雌ネコのユズが友美のペットの下へ逃げ込みよつた。  
「別にユズをねろたわけやない!!せやけどよりによつて何でそんなとこにユズがおるねん!! こないなことになつてもたんも全部ボンが悪いんじゃ!!」

「メエ〜!! 最新鋭ミサイルとかやうて投げつけたんおっさんの方やんけ!! とうとう頭がぼけて来たんちやうか...しっかりしいや!! メエ〜!!」  
「ボンお前超ムカつく!!」...とこのことこつから先もこのネコVSおっさんの馬鹿けた一大バトルは延々と続きよる気配。

これを最終させよんのはいつものこつちやけど、「飯でけたでえ〜!! みんな早よおいでやあ〜!! 冷めてまうでえ〜!!」...声の主は、姉貴の友美。この一言でそれまでの喧騒が嘘のように静まり返りよる。

数分後、一皿に盛りられたペットフードを「カリカリ」音立て仲良くほおばるユズ&ボン。その斜め横では洋一がギンギンに冷えたアサヒOFFをこれまたフリーザーで凍らせたコップにオットット...溢れんばかりにこれでもかと注ぎ込み「グヒグヒ」喉を鳴らして一気飲み。この瞬間だけはネコも人間も至福の共通タイムを一緒に味わう。

まあ、こんなのかなな生活を過〜しとる間にファースト・フードなどの日本全国いや世界中のチェーン店が、低レベルな一部の「お馬鹿たち」のせいで「食の安全」が脅かされているニュースが次々と...。儲かりや何でもありの風潮が地球規模で拡大してきたよつや...(涙)

あ〜、なんか気になつてしやあないわ。これからどなしてこまかしたるか...?ふやけた洋一の顔もなんか、引き締まってきたで〜!!

(次号へ続く...真麻)

提供・西宮冷蔵(株)

このままじゃ誰も食べんから

ちよつとは反省しいや!!

外食チェーン



当店では中国産の  
食材は一切使用  
しておりません!

残留農薬まみれの  
野菜なんか食べたら  
あかんニャン!!

このキャッチ  
フレーズさえ  
実行できれば勝ちや!!



次女 MA-SA



西宮冷蔵株式会社

TEL:0798-35-1234

〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目11番2  
E-mail nishinomiya-reizou@yahoo.co.jp  
<http://www.nishirei.net/>

FAX:0798-35-1237